

関係者各位

2019 年 6 月 21 日
株式会社おたり振興公社
白馬観光開発株式会社

**国立公園内で動植物や自然について学べる教育プログラム
『MIKKETA! (ミッケタ!)』、白馬山麓の柵池自然園にて 7 月よりスタート
～ベネッセとの共同プログラムでは、「しまじろう」デザインのキットを
活用した未就学児向けプログラムも展開～**

株式会社おたり振興公社（本社：長野県北安曇郡小谷村、代表取締役：幾田 美彦、以下「おたり振興公社」）と白馬観光開発株式会社（本社：長野県北安曇郡白馬村、代表取締役社長：和田 寛、以下「白馬観光開発」）は、国立公園内で動植物や自然について学べる教育プログラム『MIKKETA! (ミッケタ!)』を 2019 年 7 月 19 日より、柵池自然園で開始します。また、株式会社ベネッセコーポレーション（本社：岡山県岡山市、代表取締役社長：小林 仁、以下「ベネッセ」）と共同し、ベネッセが展開する幼児の教育・生活支援ブランド「こどもちゃれんじ」と連携した未就学児親子向けの体験型特別プログラムを実施することになりましたので、お知らせいたします。



写真左：【柵池自然園】、右：【「しまじろう」デザインのキット】
(C) Benesse Corporation 1988-2019/しまじろう

■ 標高約 1,900m、多様な動植物が息づく自然の宝庫「柵池自然園」

柵池自然園は、長野県・新潟県・富山県・岐阜県にまたがる中部山岳国立公園内にあり、標高約 1,900m、約 100 ヘクタール（1 km²）に及ぶ日本有数の高層湿原です。様々な動植物の観察や雄大な白馬三山を望むことができ、2018 年のグリーン期には約 8 万人が訪れました。春から夏は、ミズバショウをはじめとする高原植物の花々が咲き、秋には白馬名物「三段紅葉（※1）」が見られるなど、季節ごとの景色をお楽しみいただけます。

■ 国立公園内で動植物や自然について学べる教育プログラム『MIKKETA! (ミッケタ!)』を開始

国立公園は、世界にも類のない美しい自然を日本の宝として未来に引き継ぐ役割を担っています。おたり振興公社と白馬観光開発は共同で、国立公園を「自然保護の場」から「教育の場」「楽しむ場」へと昇華させ、お子様から大人まで五感を刺激しながら楽しく動植物や自然について学べる教育プログラム

『MIKKETA! (ミッケタ!)』を開始します。『MIKKETA!』は、中部山岳国立公園・柵池自然園の魅力を多くの方に見つけていただきたいという願いを込めて命名し、ベネッセが展開する「こどもちゃれんじ」との企画や専属ガイドによる自然園の魅力案内ツアーなど3つのプログラムから構成します。本事業は「長野県地域発元気づくり支援金活用事業」です。

▼『MIKKETA! (ミッケタ!)』特設サイト URL

<https://mikketa.otarimura.com/>

プログラム ①ベネッセ「こどもちゃれんじ」企画「しぜんたんけんカメラマンになろう！」

子どもたちがカメラマンになって白馬の雄大な自然を撮影・探検しながら動植物を学び、「たんけんアルバム」を完成させる体験型プログラム。FUJIFILM のハイブリッドインスタントカメラ「instax SQUARE SQ 10」を使って、子どもたちの想いや発見を直感的に表現します。「たんけんアルバム」を完成すると、「しまじろうとたんけんバッグ」と「たんけんマスター」からメッセージをもらうことができ、大自然の中での経験を通して知的好奇心と自然を大切に作る心を育みます。

期間 : 7月19日～9月30日まで毎日開催
 時間 : 9:00～16:15、随時出発（最終受付は 15:00）
 参加費 : 1,300 円（税込）、キット費・カメラレンタル費込
 ※付き添いのみの保護者は参加費不要
 定員 : 上記期間中、先着 3,000 人
 対象 : 3 歳以上
 所要時間 : 約 45～60 分
 協賛 : 富士フイルム株式会社



本プログラムを記念して、「しまじろう」や「はなちゃん」、「みみりん」、「とりっぴい」など、「こどもちゃれんじ」の仲間たちが描かれた特別仕様のゴンドラリフト 12 台と村内を周遊するシャトルバス 2 台が運行します。柵池自然園への道中がより楽しく、ワクワク感が生まれるようなデザインが施されています。

▼シャトルバスの運行時刻表

https://www.nsd-hakuba.jp/pdf/2019_green_shuttle_map.pdf



写真左：【「しまじろう」デザインのゴンドラリフト】、右：【「しまじろう」デザインのバス】

(C) Benesse Corporation 1988-2019/しまじろう

プログラム②MIKKETA! (ロングコース)

専属ガイドによる、自然園の“旬”な情報を知ることができるプログラム。四季折々の顔を見せる梅池自然園の魅力を分かりやすくご案内します。高山植物の特徴や貴重な財産である自然の恵みを聞きながら散策することで、知見が広がります。

期間 : 7月19日～9月30日まで毎日開催
 時間 : 10:00～11:30、13:00～14:30 の1日2回
 参加費 : 無料
 定員 : 20人/1回 (予約不要の先着順)
 対象 : 全年齢
 所要時間 : 約90分

プログラム③MIKKETA! (ショートコース)

専属ガイドによる、梅池自然園に生息する植物、動物、地形などのテーマに合わせて自然園入り口周辺を散策するプログラム。

期間 : 7月19日～9月29日まで土・日・祝日開催 (夏休み期間は毎日開催)
 時間 : 9:30～10:00、12:30～13:00 の1日2回 (繁忙期増設あり)
 参加費 : 無料
 定員 : 20人/1回 (予約不要の先着順)
 対象 : 全年齢
 所要時間 : 約30分

■梅池自然園 概要

- ・所在地 : 〒399-9422 長野県北安曇郡小谷村千国乙
- ・指定管理者 : 株式会社おたり振興公社
- ・営業期間 : 2019年6月1日～10月31日
- ・営業時間 : 8:30～16:00
※季節により異なります。詳しくは、下記 URL にてご確認ください。
- ・アクセス : 長野 IC、安曇野 IC から約 70 分 / 糸魚川 IC から約 50 分
- ・URL : <https://sizenen.otarimura.com/>
<https://www.nsd-hakuba.jp/green/tsugaike/panoramaway.html>
- ・お問い合わせ :
 <梅池山荘>
 TEL:0261-83-3113
 <白馬観光開発(株) 梅池営業本部>
 TEL : 0261-83-2255 FAX:0261-83-2002 Email: tsugaike@nsd-hakuba.jp

《梅池自然園で出会える植物》

6月 : ミズバショウ、シラネアオイ、リュウキンカなど
 7月 : クルマユリ、ヒオウギアヤメ、ニッコウキスゲなど



8月：ウメバチソウ、ヨツバヒヨドリ、ベニバナイチゴなど
 9月：ノコンギク、ハンゴンソウなど
 10月：ゴマナ、アケボノソウなど



《柵池自然園で出会える昆虫》

アキアカネ、アサギマダラ、エルタテハ、カオジロトンボ、キベリタテハ、クジャクチョウ、ヒメアカタテハ、ルリボシヤンマなど



《柵池自然園で出会える鳥類》

アオジ、ウグイス、ウソ、カヤクグリ、キジバト、キセキレイ、コガラ、ヒガラ、ミソサザイなど



《柵池自然園で出会える動物》

アズマヒキガエル、イワナ、オコジョ、カモシカ、サンショウウオ、ヒメネズミなど

今後もおたり振興公社と白馬観光開発は、柵池自然園をはじめとする白馬山麓の大自然を次世代へと継承すべく、イベントの開催や施設の整備・拡充を図ってまいります。

※1…三段紅葉…「山頂の冠雪」と「山の中腹の紅葉」、そして「麓の樹木の緑」が一度に楽しめる光景です。

会社名：株式会社おたり振興公社
 代表：代表取締役 幾田 美彦
 住所：〒399-9421 長野県北安曇郡小谷村中小谷丙 2504-9
 設立：2009年（平成21年）年3月6日
 事業内容：柵池自然園管理業、宿泊施設の運営管理

会社名：白馬観光開発株式会社 HAKUBA RESORT DEVELOPMENT Co.,Ltd.
 代表：代表取締役社長 和田 寛
 住所：〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村大字北城 6329-1
 設立：1958年（昭和33年）7月4日
 事業内容：スキー場一般（索道事業・飲食業）、索道施設32基、食堂施設8店舗

《報道関係の方からのお問い合わせ先》

白馬観光開発 PR 事務局（スキュー内）担当：玉越・草野・中田

TEL：03-6450-5457 FAX：03-5539-4255 Mail：hakuba-pr@skewinc.co.jp